



附中だより

2019年9月10日

第9号

宮城教育大学附属中学

〒980-0011 仙台市青葉区上杉6丁目4番1号 電話 022-234-0347 FAX022-234-0301 <https://fu-cyuu.miyakyo-u.ac.jp/>

生徒たちの活躍の記録

水泳サークル

第68回県中総体水泳競技

高橋 零生	さん	男子 200m 平泳ぎ	第2位	2分30秒68
高橋 零生	さん	男子 100m 平泳ぎ	第2位	1分08秒76
板橋 真桜	さん	女子 400m 自由形	第3位	4分54秒07

※8月30日に発行いたしました第8号で、第68回県中総体水泳競技の記録の記載漏れがございました。上記の通り追加訂正させていただきます。申し訳ございませんでした。

陸上サークル

第50回ジュニアオリンピック大会宮城県選考会

力丸 楓	さん	女子 3000m	第3位	10分42秒64
------	----	----------	-----	----------

令和元年度少年の主張 青葉区大会

福島 かな	さん	青葉区長賞	「評価に負けない」
-------	----	-------	-----------

上記の福島かなさんの弁論文の一部を紹介します。

最近、日本では中学生のいじめによる自殺が相次いで起こっています。いじめる側からの外見や行動の一方的な評価で心に深い傷を負い、自ら命を絶ってしまう人が後を絶たないのです。さらに、今、世界中で人々はSNS上で私生活を公開し、それに対する評価を付け合うことが一般化しています。身近なところで言えば、学校の学習の五段階評価、高校入試など、私達は常に評価され続け、いつだって人と比べられています。社会の中で他人から評価されることは仕方の無いことかもしれませんが、しかし、どれ程他人に否定されたとしても、他人からの評価によってその人の価値が決まるわけではありません。そのことを決して忘れてはいけません。完璧な人なんて、この世にいないとよく言われますが、その代わり全く長所がない人もいません。当然のことのようですが、日々評価され続けている私達はそれを忘れがちで、勝手に人を軽蔑していじめたり、勝手に自信を無くして自己嫌悪に陥ったりしています。

皆さんは今、自分の長所を言えますか。かつての私は言えませんでした。けれど、今自分の良さを認めることができている私なら言えます。自分に自信を持っている人はナルシストと呼ばれ嫌われがちですが、むしろ日本の文化の一部になりつつある自分を過小評価することの方が間違っていると思います。誰もがこれまで、他人による評価で苦悩した経験はあるはずですが、さらに、これからの人生、もっと多くの場面で比較され、順位づけされていきます。その中で、言葉で言い表せないほどの絶望を味わうかもしれません。でも、もうそんなことで諦めたり、怖じ気づいたりする私ではありません。そんな弱くて甘えている過去の自分もういません。様々な方面での競争が激しい今の世の中だからこそ、私ならもっとやれるはず！と信じて、いろいろなことに挑んで誰にも負けない誇れる私を作り上げていきたいです。どんな時でも私らしさを見失わず、自慢の笑顔と共に、一歩ずつ山を乗り越え、自信に満ちた人生を築きあげていきます。